

おひさまだより

2024年9月号 社会福祉法人
尚徳福社会
生麦保育園 園長 田淵弘子

残暑が続く中、汗を流しながら園庭で元気に遊ぶ子どもたち。夏の経験を活かして、こまめな着替えや水分補給、休憩の時間など工夫したいと思います。

少しずつ秋の気配を感じる日もあると思いますが、季節の変わり目で体調を崩さないように気をつけたいですね。感染症が流行し水遊びができない日があったり、お休みが多く心配したり。。。そんな8月でした。感染症は思いのほか広がりやが早くびっくりしました。毎回お願いになりますが、お子さまの体調がすぐれない時は無理をしないようにしましょう。

9月2日は毎年行っている津波を想定した防災訓練をします。職員数名が小学校へ避難し、子どもたちに伝えます。毎月地震・火事の避難訓練を実施していますが、積み重ねることで子どもたちも自分で机の下にもぐったり、手で口を押えたり身を守ること、慌てず避難することを覚え、防災意識が芽生えています。

事務所の入り口横に、感染症に関する掲示をしています。登園時必ずお目通しいただきますよう、よろしくお願いいたします。

9月の行事
2日(月) 津波訓練
5日(木) 英語であそぼう
9日(月) バイキング(3才うさぎ組・4才きりん組・5才ぞう組)
13日(金) 避難訓練
19日(木) 英語であそぼう
24日(火) 幼児誕生会
28日(土) 幼児クラス運動会(3才うさぎ組・4才きりん組・5才ぞう組)
30日(月) 乳児誕生会

【なかよし会】

今年のテーマは夏祭り。子どもたちは楽しそうに準備をしました。お店屋さんになったり、お客さんになったり、友だちとのやり取りや交わす言葉の数々は、それぞれの心に積み重なりまわりへの信頼感を育みます。『友だちが喜ぶと自分も嬉しくなる』そんな体験は子どもたちの心と心をつなぐ大切な行事の一つです。

あひる組



食事は自分の椅子に座ってモグモグ食べ、上手に好きなものだけを選び、苦手なものは食器に残っているのでとてもわかりやすいです。片手にスプーンは持っていますが、そちらは使わずもう片方で手づかみをして口に運ぶ器用(?)な子どもたちです。一人一人が園の生活を楽しんでいる様子に、安心しとても嬉しく思います。食後の午睡も、とてもかわいい寝顔です。

りす組



少しずつ友だちとのやり取りを言葉で楽しめるようになりました。今まで使いたいおもちゃを黙って取って、トラブルになっていたことも『かして』と言えるようになり、以前ほど噛んだり引掻いたりが少なくなりました。おしゃべりを楽しむ様子も見られます。新しいおもちゃや絵本など、子どもたちが楽しく過ごせるよう担任は工夫をしています。

うさぎ組



一人に何か話しかけたり聞いたりすると、『わたしはね。。。ぼくはねえ。。。』と輪が広がり、結局そこにいた子の話全部を聞くことになります(笑)。。。少し寄ったつもりが長居をすることになってしまいますが、話をする、聞いてもらうことが楽しく嬉しいことなのでしょう。子どもの素直な心に触れることができる、私にとっても癒しの時間です。

きりん組



担任が賑やかで声が大きいからか、子どもたちもとても元気です。『おはようございます』と声をかけると、大きな声で『おはようございます!』と返事が返ってきてとても気持ちがいいです。

廊下に花火の作品があり、小さな細かいシールがたくさん貼ってあるので、『どうやって作ったの?大変だった?』の問いに『ぜんぜん!たいへんじゃないよ。。。かんたんだった』とのこと。とてもきれいな花火がたくさんあがりました。

ぞう組



三食食品群を栄養士から教わりました。赤色は体を作るもと、黄色は体を動かすエネルギー、緑色は体の調子を整える!子どもたちはみな真剣に聴いていました。これから毎日の給食時、食材の色を見て『これは〇〇だね』と友だちと会話を楽しみながら食事をする事でしょう。食材への興味が、好き嫌いだけでなく栄養にも気をつけるきっかけになったと思います。

【運動会】

幼児クラスは9月28日土曜日が運動会です。進級してから、興味のあるもの、好きなことなどいろいろ経験してきた遊びを種目に取り入れました。クラスに活気も出て、8月後半から始まった練習も楽しんでいます。できるようになったことの達成感も大切ですが、今まで挑戦してきた時間も認めてあげたいです。

生き生きと自分を発揮する姿を、成長を、保護者の方と共有するのがとても楽しみです。

乳児クラスは10月19日土曜日に親子で遊ぼう会を予定しています。こちらもお楽しみに。。。。